

総務 常任委員会



総務常任委員会

委員長 鈴木隆司
副委員長 藤井精七
委員 角田秀明
" 栗崎千代松
" 大木義正

陳情第4号

本件は、東日本大震災及び東京電力発電所爆発事故の影響等による収入減に苦しんでいる林業界の現況から山林に対する固定資産税

の減免措置が図られま
すようにとの陳情であ
る。

採 択

文教厚生 常任委員会



文教厚生常任委員会

委員長 諸根重男
副委員長 安井敬博
委員 熊田 宏
" 加藤宏樹
" 青山英樹
欠席

陳情第5号

本件は今、深刻な不況と生活苦のなか、年金の削減を実施すれば、消費税の増税とも重なって年金生活高齢者や地域経済にも大きな影響を与えるとして、公的年金2.5%の削減中止を求める陳情である。

採 択

産業建設 常任委員会



産業建設常任委員会

委員長 鈴木一夫
副委員長 薄葉好弘
委員 吉田 伸
" 竹元孝夫
" 佐藤幸市

議案第58号

本件は、地域主権一括法に基づき水道法の改正に伴い布設工事監督者の配置基準及び水道技術管理者の資格基準に準じて、矢吹町給水条例の一部を改定するものである。

可 決

大震災及び原発事故 調査特別委員会

日時 平成24年12月5日
場所 川俣町山木屋地区

委員長（鈴木隆司）及び議員一同は中間貯蔵施設（仮置場）の視察を行い、国及び県の担当者の説明を受けました。



第1予算特別委員会

◎審査に当たった委員

委員長 角田秀明
副委員長 鈴木隆司
委員 安井敬博
委員 薄葉好弘
委員 竹元孝夫
委員 大木義正
委員 諸根重男
委員 吉田伸

議案第60号

平成24年度一般会計補正予算(第5号)

本案は、既定の歳入歳出予算に、それぞれ3億6128万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ108億7175万8千円とするもので、併せて地方債の補正を行うものである。

歳入の主な内容は、県支出金、繰入金及び町債をそれぞれ増額し、町税、国庫支出金を減額するものである。歳出の主な内容は、



4月の人事異動に伴う一般会計と各特別会計間の職員の異動等による補正を行ったほか、民生費及び衛生費の増額、農林水産業費の減額、災害復旧費を増額するものである。地方債の補正については、事業費の変更により災害復旧事業債を増額するものである。

可決

第2予算特別委員会



◎審査に当たった委員

委員長 鈴木一夫
副委員長 藤井精七
委員 加藤宏樹
委員 佐藤幸市
委員 熊田宏
委員 柏村栄

議案第61号

平成24年度矢吹町国民健康特別会計補正予算(第2号)

本案は、既定の歳入歳出予算に、それぞれ7582万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を22億9813万8千円とするもので、併せて地方債の補正を行うものである。

可決

歳入の主な内容は、国庫補助金及び国民保険の増額と基金繰入金、他会計繰入金を減額するものである。

議案第62号

平成24年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

本案は、既定の歳入歳出予算に、それぞれ194万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億5828万3千円とする。

可決

歳入の主な内容は、分担金を増額し他会計からの繰入金を減額するものである。

議案第63号

平成24年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

本案は既定の歳入歳出予算に、それぞれ472

万7千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億330万7千円とする。

歳入の主な内容は、町債等を増額するものである。

可決

歳入の主な内容は、災害復旧費を増額し、公債費及び維持管理費を減額するものである。

議案第64号

平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

本案は既定の歳入歳出予算に、それぞれ2038万3千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ11億6302万2千円とする。

可決

歳入の主な内容は、国庫補助金を増額し、介護保険料等を減額する。歳入の主な内容は、総務費、保険給付費等を減額するものである。

議案第65号

平成24年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

本案は既定の歳入歳出予算をそれぞれ1263万2千円を減額し歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億2375万9千円とする。

歳入の主な内容は、後期高齢者医療保険料及び繰入金を減額し、歳入の主な内容は総務費及び後期高齢者医療広域連合納付金を減額するものである。

可決

議案第66号

平成24年度矢吹町水道事業会計補正予算(第3号)

本案は、既定の予算に、548万4千円を増額し、収入予算総額4億6333万4千円とし、収益的支出について既定の額に49万3千円を減額し、支出予算総額を4億611万4千円とする。

収入の内容については、水道施設雷保険共済金を増額し、支出の内容は、人件費及び企業債利息を増額するものである。

可決

第1、第2予算特別委員会の 質 疑

総務課

Q 文書費の通信運搬費と財産管理費の燃料費の本身は。

A 通信・運搬費については、災害関係の文書が増加していること、公用車関係のガソリン代の増加です。

Q 財産運用収入が減額されているが。

A 高齢・障害・求職者雇用支援機構の運営している北町宿舍の入居者に貸付ている駐車場の使用料が、南側の一棟が震災で傾き入居者全員退去させたため、駐車場収入が上がらなくなつた。

Q 災害派遣職員の実態は。

A 三鷹・川南町は各1名の派遣を受けている。八潮市は6ヶ月

毎1名、甲府市及び豊田市は1名です。

町民生活課

Q 消防車の未受検を防止するため車検時期をずらすように提案したが。

A 一括管理を検討している。

Q 除染対策費の3億34万円を増額するが森林除染の方法は。

A 立木は3メートルまで枝打ち、竹林は全伐をする。平方メートル当り60円の単価が現状に合わない。

Q グループホーム設置事業者選定の公開性は。

A 公募はしている。Q 事業者の選定時に公開をすべきでないか。

A 指定管理者の選定でないではない。

産業振興課

Q ガラスバッチの減額の理由は。

A 18歳未満の捉え方と申し込み者の違い、妊婦さんが減った。

Q AEDのリース開始とそれらの機器操作の研修は。

A ヘルスアップ事業開始が9月1日からで、講習も実施している。

Q ガラスバッチの申し込みは一方的な対応か。

A その通りです。

Q 災害復旧の進捗は。

A 補助関係で、地震災が67%、台風災が7%、小規模災害関係は23%です。

学校教育課

Q 学校管理費のうち光熱水費が増加した理由は。また、エアコンの設定温度は何度か。太陽光発電設備の効果は。

A 放射能対策でエアコンの導入とそれらの電気代がかさんだ。設定温度は、28度です。太陽光発電能力は20kw/時です。

Q プリティッシュヒルズの効果と来年度の計画は。

A ふれあい交流が大変好評であった。一泊二日で計画したい。

Q 給食関係の実態は。

A 一食分2千円の負担です。

Q 中学校の光熱水費増加は計画通りか。

A 新校舎は結果として

増加している。1.5倍程度です。

上下水道課

Q 現在の下水道復旧状況は、どの位か。

A 五工区、二工区が残っており約七割強であります。少し遅れております。

Q 農業集落排水事業での舗装本復旧の場所はどこか。

A 寺内地区が多く行われております。

Q 合併浄化槽補助は災害復旧で入れ替える場合は該当するののか。

A 補助対象になります。